



掌を広げたように見える。



葉脈は一部が網状に結合する。



展開して間もない葉。

区別のポイント

葉は基部で3岐し、側枝はさらに2岐する。全形は5角形状。この特徴はのシダのみ。

形態 常緑性の大型のシダ植物。冬期に地上部が枯死することもある。

分布 本州（関東南部以南）・四国・九州・沖縄

名前の由来 和歌山県那智山で発見されたことによる。

- 葉** **〈全体〉**長さ2mに達する。5岐し草質。
〈葉柄〉長さ1m。黄褐色から暗紫色で親指大の太さ。
〈羽片〉羽状に2回深裂する。
〈裂片〉線状披針形でやや鎌形、長さ1.2～2cm、幅2～4mm。

備考

出典 1